

いちばん近くににいるのに、  
一番わからないあなた。



[レイルウェイズ]

# RAILWAYS

愛を伝えられない大人たちへ

三浦友和 余貴美子 小池栄子 中尾明慶・吉行和子

塚本高史 岩松了 徳井優 中川家礼二 / 仁科亜季子 清水ミチコ 立川志の輔 米倉 齊加年 / 西村 雅彦

製作総指揮:阿部秀司 監督:蔵方政俊 脚本:小林弘利/ブラジリー・アン・山田 音楽:Nick Wood 主題歌:松任谷由実「夜明けの雲」

製作:野田助嗣/井澤昌平/佐々木信全/都築伸一郎/加太孝明/河合 陽 / 田宮俊武/富山市/小谷 勝 / 為森 真 / 藤多繁和明/横山哲夫 エグゼクティブプロデューサー:関根真吾

プロデューサー:石田和義/上田有也/沢田伸敏 アシスタントプロデューサー:小出真佐樹/関根健晴 ラインプロデューサー:渡辺孝二

撮影:榎田裕男 照明:田辺 浩 美術:松尾文子/藤岡英雄 録音:小宮 元 編集:日下部元孝 スタッフター:赤澤 環 音響効果:於谷圭介 助監督:斉藤博士 制作担当:濱崎林太郎

企画:阿部秀司事務所 製作:松竹/テレビ東京/ジェイアール東日本企画/小学館/ROBOT/北日本新聞社/KDDI/富山市/阿部秀司事務所/テレビ愛知/テレビ大阪/Yahoo! JAPAN/北日本放送

制作プロダクション:ROBOT 配給:松竹 特別協力:富山地方鉄道株式会社 協力:富山県/富山市/高岡市/黒部市/射水市/砺波市/立山町/上市町

12/3  
ロードショー

人生は鉄道に乗った長い旅——夫婦の絆を描く、感動シリーズ第2弾



www.railways2.jp

# 第2の人生、あなたは誰と生きたいですか—— 人生の分岐点に立つ、すべての大人たちへ贈る感動作!

鉄道運転士の滝島徹は、仕事一筋の日々を過ごし、気が付けば59歳。彼を支えてきた妻の佐和子は55歳。徹の定年退職を1か月後に控えたある日、佐和子は結婚を機に辞めた看護師の仕事を再開すると宣言する。ずっと専業主婦だった妻の申し出を理解できない徹。ふたりは口論となり、佐和子は家を飛び出してしまう——。

これからの人生は、妻のためにと思っていた夫。これからは自分の人生を生きたいと願った妻。妻には夫の知らない“ある理由”があった。そばにるのが当たり前すぎて、本当の気持ちを言葉にできないふたり。すれ違う夫婦の想いは——。



人生は、鉄道に乗った旅のよう——。島根県を舞台に、運転士になる夢を果たす男と、その家族との絆を描いた2010年のヒット作「RAILWAYS 49歳で電車の運転士になった男の物語」。その好評を受けて、「RAILWAYS」のシリーズ第2弾が誕生しました。

今度の舞台は、富山地方鉄道。雄大な北アルプスを背景に、どこまでも広がる田園風景が、あらためて日本の風土の美しさと豊かさを伝えてくれます。人生の節目に直面し、これからの生き方を模索する夫婦の夫役には、主役から味わい深い脇役まで様々なジャンルの作品に続々と出演し、日本映画界には欠かせない存在となっている三浦友和。妻には、親しみやすさと凛とした美しさをあわせ持ち、同性からの圧倒的な支持を集める余貴美子。メガホンをとるのは、本作が初

監督となる蔵方政俊。そして、前作に引き続き主題歌を担当したのは松任谷由実。主題歌「夜明けの雲」が、大人の愛を情感豊かに、物語に一層の深みと余韻をもたらしています。

歳月を重ねてこそ感じる迷いや焦り。立ち止まったり、寄り道したり、時には後戻りしたり——自分の人生を見つめ直す夫婦とその周りの人々が、喜びと幸せを分かち合ってきたかけがえのない存在に気付くまでを描きます。

今、こんな時代だからこそ、人と人との絆を確かめたい——大切な人の手を離さずに、これからの人生を輝いて生きたいと願うすべての大人たちへ、勇気と希望を贈ります。



【レイルウェイズ】

## RAILWAYS

愛を伝えられない大人たちへ



### 12/3(土) 全国ロードショー

つべつ宇奈月温泉バスソルト付前売鑑賞券発売中!!  
とてもお得な夫婦券2,000円 / 一般1,300円



※全て税込。1枚につき1個。夫婦券は2個。  
※数量限定。無くなり次第終了。  
※一部劇場を除く。  
※前売特典は劇場窓口限定です。